

表 - 9 目的区分別市債現在高

(単位:千円)

区分	平成26年度末現在高	借入額	償還額	平成27年度末現在高
1 普通債	7,726,184	739,000	944,597	7,520,587
総務債	0			0
民生債	133,520		67,116	66,404
衛生債	651,273	365,700	230,281	786,692
労働債	0			0
農林水産債	15,502		1,711	13,791
商工債	410,912		36,981	373,931
土木債	1,066,540	128,200	130,483	1,064,257
都市計画事業債	1,948,453	194,500	252,731	1,890,222
公営住宅債	901,973		69,752	832,221
消防債	678,780	32,500	46,403	664,877
教育債	1,919,231	18,100	109,139	1,828,192
2 災害復旧事業債	0	0	0	0
3 その他	10,552,200	819,700	708,464	10,663,436
(1) 臨時財政特例債	0			0
(2) 減税補てん債	680,795		92,467	588,328
(3) 臨時税収補てん債	86,768		28,328	58,440
(4) 臨時財政対策債	8,617,973	319,700	471,001	8,466,672
(5) 減収補てん債	1,166,664	500,000	116,668	1,549,996
合計	18,278,384	1,558,700	1,653,061	18,184,023

表 - 10 市債の推移

(単位:千円)

年度	市債発行額	償還額	借入残高	摘要
23	1,222,900	2,025,700	18,863,519	
24	1,360,600	1,964,752	18,259,367	
25	1,626,500	1,854,367	18,031,500	
26	2,070,900	1,824,016	18,278,384	
27	1,558,700	1,653,061	18,184,023	

(2) 債務負担行為

債務負担行為に基づく平成28年度以降の支出予定額は、36億4,883万4千円（国庫支出金などの特定財源があるため、一般財源では18億6,932万円）、これを事項別にみると東海道本線新所原駅自由通路新設及び橋上駅舎化事業、津波避難施設整備事業、コンピュータシステムリース料などが主なものです。

大型の建設事業が継続中であり、それに伴う財政負担が大きくなっています。